

▶▶▶ 第3回中央地区まちづくり協議会
中央地区のまちづくり2023

登別市総務部本庁舎整備推進グループ

28 August 2023

目次

①新しい市役所庁舎の建設に向けた取組について【情報提供】

②本日の議題

(1)今後のWGにおける協議事項について

新しい市役所庁舎の 建設に向けた取組について



内観・外観イメージ





新庁舎とひろばをみる鳥瞰イメージ



西側来庁者アプローチからみた新庁舎のイメージ



北側来庁者用駐車場からみた新庁舎のイメージ



議場・ホール付近からみた市民スペースのイメージ



市民スペースからひろばをみたイメージ



2 階展望ラウンジからみたひろばのイメージ

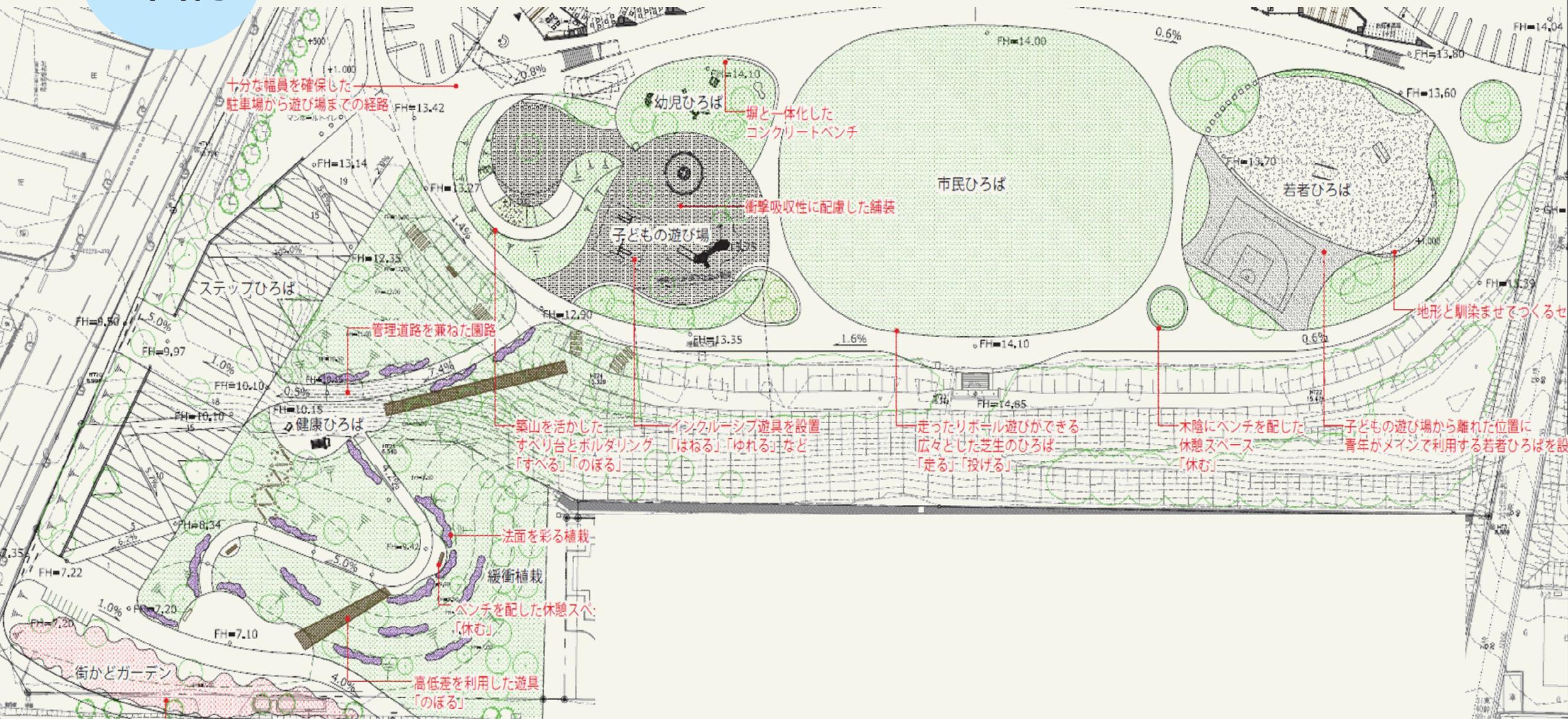
平面プラン



広場について



外構



インクルーシブとは

インクルーシブ(Inclusive)は、「包括的な、全てを含むという意味を持つ言葉」です。

すべての子どもは遊ぶ権利を持っていますが、残念ながら多くの公園は「すべての子ども」にとって遊びやすい環境ではありません。多様性を尊重する価値観が世界中で高まっているなか、日本でもこの言葉が広まりつつあります。

インクルーシブはこれからの遊び場づくりのキーワードになると考えられています。

インクルーシブ公園とは…

障がいの有無や年齢、性別、国籍、
貧富の差などを問わず
みんなが楽しく遊べる公園



私もみんなと一緒に遊びたい!でも車椅子だから…



遊び場では、あちこち動き回る子どもにつきっきり。まわりの視線も冷たくて、人の多い公園には行きづらい…



障がいのある子や外国にルーツのある子たちと、どう接していいかわからない。会ったことがないから



首都圏を中心にオープンしたインクルーシブ公園



東京都世田谷区
砧公園「みんなのひろば」

自然豊かな園内に、都立公園で初となるインクルーシブな遊び場が整備された。



東京都品川区
大井坂下公園

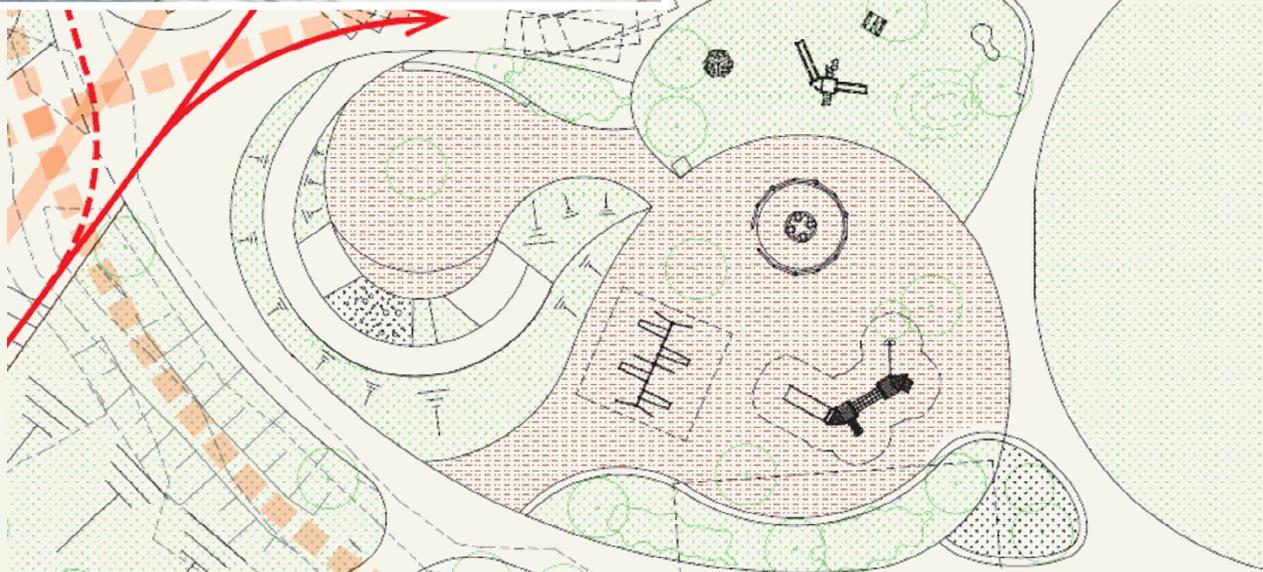
建設時、利用者となる子どもたちから意見を募り、31案を公園の随所に取り入れた。



神奈川県藤沢市
秋葉台公園

老朽化した遊具交換の際、住民からの意見を取り入れリデザインされた公園。

インクルーシブ広場案



サポート付きブランコ



回転遊具



複合遊具



シェルター遊具

これからのスケジュール

完了

令和4年度
(2022年度)

令和5年度
(2023年度)

令和6年度～
7年度
(2024年度～2025年
度)

令和8年度
(2026年度)

基本設計、
地質調査、
地中熱調査など

実施設計

建設工事

供用開始



本日の議題

(1) 今後のWGにおける協議事項について

コンセプトの決定

「観光とまち

つながる つなげる 人と人

「ホッとするまちづくり」

(観光客など)
中央地区への誘客

中央地区での
イベントの開催

中心地区の活性化
による魅力ある
まちづくり

(1) 今後のWGにおける協議事項について

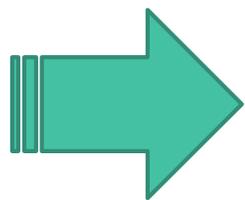
中央地区の活性化に向けた取組

- ・ 現庁舎、アーニス周辺環境整備**
- ・ 中心地にある商業施設の活性化**
- ・ 現庁舎跡地の具体的な利活用方法**

(1) - 1 現庁舎、アーニス周辺的环境整備

(例)

- ・ 景観づくり
- ・ 観光客の誘客
- ・ イベントの実施



具体的な利活用を協議



(1) - 2 中心地にある商業施設の活性化

(例)

- ・ アーニスの空きスペースの効果的な活用
- ・ 未利用地や空き店舗の利活用
- ・ 中心地への具体的な誘客方法

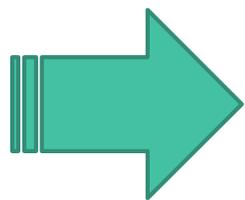
➡ 具体的な利活用を協議



(1) - 3 現庁舎跡地の具体的な利活用方法

(例)

- ・ 宿泊施設
- ・ 多機能な商業施設
- ・ イベントができる広場



具体的な利活用を協議

